

省エネ・節電

「できること」「できそうなこと」から始めませんか

電気料金や原油価格の上昇などを背景に、ますます重要となる企業のエネルギーマネジメント。

しかし、現実には「大規模な設備投資や組織的な取組はむずかしい」

「何をすればいいかわからない」「面倒そう……」と、実行する企業はまだまだ少ない状況です。

まずは、「できること」「できそうなこと」から始めませんか？



運用改善と設備投資で、省エネを目指しましょう

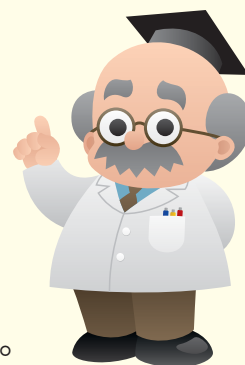
設備の運用改善をはかる。また、高効率の機器に替えるなどの設備投資も、省エネを行うには有効な方法です。

運用改善例

- 必要以上の換気を止め空調エネルギーを削減する。
- エアコンプレッサーの吐出圧力を低減させる。
- 加熱装置の断熱を強化し放熱を削減する。

設備投資例

- 照明をLED化し消費電力を下げる。
- 空調設備を最新の省エネタイプに更新する。
- 人感センサーを取り付け/照明の消し忘れを防止する。



省エネ・節電情報
についてはこちら

省エネ・節電ポータルサイト

 **shindan-net.jp**

<http://www.shindan-net.jp/>



一般財団法人 **省エネルギーセンター**

事例

外気導入量の削減による空調エネルギーの削減

業 種:一般事務所(9800m²)
内 容:外気導入量を削減し、室内CO₂濃度^{*}を
700ppmから950ppmにした。



●電気料金削減金額……年間130万円

※室内CO₂濃度の基準は建築物衛生法等に定める1000ppm以下である。

事例

照明設備の高効率化

業 種:衣料品小売業
従業員数:10名以下
内 容:店舗内の120台のスポット照明(100W)をLED照明(8W,12W)に交換した。



●投資金額……100万円 ●電気料金削減金額……年間50万円^{*}

※LEDの寿命が長いいため電球切れによる電球交換費用の削減、電球から発生する熱の削減による空調電力の削減を含んだ店全体での電気使用量の削減金額。

事例/工場の省エネ

1.支援制度の活用

業 種:製麺業
従業員数:10名以下
内 容:ゆでる工程で必要な蒸気が発生するボイラを
高効率ボイラ(貫流蒸気ボイラ<相当蒸発量:800kg/時>)に更新した。
ボイラ効率は90%から96%に向上した。また燃料を重油からガスに転換した。
資 金:金融機関の省エネ設備の融資制度(優遇金利)を活用し、
省エネ設備の導入補助金も利用した。



●投資金額…… 500万円

2.省エネの取組

毎日電気、ガスの使用料を確認し、使用料が多い場合には原因を明らかにし
省エネ対策を行っている。

お問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジオ八丁堀

TEL:03-5543-3016 FAX:03-5543-3021 Email:ene-haken@eccj.or.jp

